

## 令和2年成人式「新成人誓いのことば」

私の夢は、国際社会の懸け橋となれるような人物になることです。

小学校高学年の頃からそういった思いを胸に抱いていました。高校卒業後は希望していた、ニュージーランドの大学に進学しました。日本にいるときの私は人種の違いや差別というものをあまり意識したことがありませんでした。しかしあれだけ親日的なニュージーランドにおいてでも白人の友達の輪の中にいると、周りからの刺さるような視線を感じることもありました。また、通り過ぎる車から黄色人種を差別するイエローという言葉が投げかけられたこともありました。

当たり前なのですが、その時初めて、肌の色も違う英語を母国語としない私の方が、この国では外国人であり社会の中の少数派、すなわち社会的マイノリティーであるということを感じました。

しかし今では、世界各国たくさんの友達が出来ました。自分一人でも勇気をだして積極的にイベントに参加したり、2年生になってからは大学の寮生活も始めたことで、一気に友達の輪が広がりました。そして、そこでできた人間関係がまた違う所でも繋がり、新たな経験へのチャンスを広げてくれています。

現在は、英語での授業にも何とかついていけるようになり、勉強以外にも大自然を満喫する旅行など、友達と一緒に毎日を楽しく、そして大切に過ごしています。

自分自身が海外で生活するという状況に置かれて初めて、社会的弱者や、少数派の気持ちを少し理解できたような気がします。民主主義では数多い方の意見が通る世の中ですが、私は将来、少数派の人がなぜそう思うのか、そう感じるのか、社会的マイノリティーの意見にもきちんと耳を傾けられる、国際社会づくりの一員となっていくことを成人の誓いと致します。

本日は、成人を向かえた私たちの門出に対し、このような盛大な式を開催していただき、誠にありがとうございます。また、ここまで育て、支えて下さったご縁あるすべての方々に御礼を申し上げます。

本日は私たち新成人のためにこのような盛大な式典を開いていただき、誠にありがとうございます。新成人一同心より感謝申し上げます。

成人式という一つの節目を迎えた今日、こうして多くの同級生と再会することができたことを心から嬉しく思っています。同級生の中にはしっかりと自分の将来を見つめ、大学・専門学校で勉学に励んでいる人、就職して自分の家族や大切な人のために仕事に尽力している人、また結婚して幸せな家庭を築いている人がいました。中学校を卒業して五年という短い時間ではありますが、一人一人の過ごしてきた時間を肌で感じることができ、感激の想

いでいっばいです。

今日という節目の日を迎えこの20年間を振り返ってみると、私はたくさんの人に支えられて生きてきたのだと感じています。高校から地元を離れた学校に通う中で苦学を共にし、私のつまらない冗談にも笑い親しんでくれた仲間、今でも食事に行き話を聞いてくださる先生、たわいもないことだけでなく、時に将来のことを真剣に語り合える竹原の友達、最愛をもって育ててくれている両親、じいちゃん、ばあちゃん。多くの支えの基に今日の私があると強く確信しています。

私はいままで自分を支えてくれた方々に感謝するとともに、たくさんの人にご迷惑をかけてきたという自覚をもって、多くの人の支えとなる立派な大人になれるよう日々向上心を持って精進し続けることをここに誓います。

本日、人生の大きな節目となる成人式をこうして無事に迎えることができ、大変うれしく思います。そして、このように盛大なすばらしい式典を開催していただき、まことにありがとうございます。今榮市長様をはじめ、多数のご来賓の方々にご来席いただき、お祝いや激励などあたたかいお言葉をいただきましたこと、新成人を代表して心よりお礼申し上げます。

この20年間、私たちは多くの人に支えられながら成長することができました。時にぶつかりあいながらもたくさん笑いあい共に歩んできたかけがえのない仲間たち、我が子のようにご指導して下さった先生方、いつも近くで私たちの成長を温かく見守って下さった地域の方々、そしてなにより今日という日まで愛情をもって私たちの近くで支えてくれた家族に感謝の気持ちを伝えましょう。ありがとう。

現在、私は薬学を学んでおります。医療系の学部に所属しているという意識のもと、ふさわしい倫理観と薬学的な専門知識の獲得に励んでいます。いずれは私の抱く目標に到達できるよう邁進していく所存です。

すべての出会いを大切に、私たちを支えてくれた地域の方々、そしてこのふるさと「竹原」に感謝するとともに、自分も誰かの支えとなるよう立派な社会人になれるように日々精進することを誓って新成人代表の挨拶とさせていただきます。